



本庄市と秩父郡で豚熱陽性の 野生いのししが複数確認されています!!

7月以降、本庄市及び秩父郡の近隣地域内で豚熱陽性の野生いのししの確認が相次いでいます。

No.	捕獲場所	頭数	状態	捕獲(発見)日	性別	成子
①	本庄市児玉町河内	1	捕獲	7/16	メス	成獣
②	本庄市児玉町稲沢	1	捕獲	7/17	メス	成獣
③	秩父郡長瀬町上下郷辻	1	捕獲	7/18	オス	成獣
④	秩父郡長瀬町岩田	1	死亡	7/27	不明	幼獣
⑤	秩父郡長瀬町上下郷	1	捕獲	7/29	オス	成獣
⑥	秩父郡皆野町金沢	1	捕獲	7/29	メス	成獣
⑦	本庄市児玉町稲沢	1	捕獲	8/12	メス	幼獣



※ 引き続き下記の衛生管理をお願いします。

- ◆農場や畜舎内に入るヒト・モノ・クルマの管理を徹底する。
- ◆防護柵、防鳥ネット、死体保管庫を設置して野生動物の侵入を防ぐ。

◎異常豚(特定症状の豚)を発見したら、
直ぐに家畜保健衛生所に通報⇒ 048-521-1274

豚熱特定症状

- ① 耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある。
- ② 次のいずれかの症状を示す豚が一定期間（概ね1週間程度）に増加している。

ア 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退

イ 便秘、下痢

ウ 結膜炎（目やに）

エ 歩行困難、後躯麻痺、けいれん

オ 削瘦、被毛粗剛、発育不良（いわゆる「ひね豚」）

カ 流死産等の異常産の発生

キ 皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血、血便

- ③ 一定期間（概ね1週間程度）に複数の豚が突然死亡する。

発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等

異状を発見したら直ちに通報しましょう！



写真出典：岐阜県

重症例は後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑（耳翼、尾、腹部、内股部）を呈し死亡。